

## 1. 法人の概要

### (1) 教育理念

－ 精神の真の自由を獲得し、人間性に基づく社会の実現を目指します－

人間は、総合性によって精神の開放を会得する生き物です。

人間は自然の一員として、自然から学び、その上に立って所業（ナリワイ）を構築します。

人間は自然の一員として、自然から英知を得ることによって目的の成就が計られます。また様々な物事の総合的な学びによって精神の真の解放を会得し、自由を獲得する生き物でもあります。それをもって本校の目標とする人材教育は、社会に真善美を形成し得る人間であり、その過程、結果によって拓ける自身の職業の道を耕し、理念を守り広め得る人の育成です。

アートやデザインの視覚文化は言語よりもわかりやすいグローバルなコミュニケーション手段です。視覚文化を通して貢献できる人材を育成することが本校の務めです。ヨーロッパの大学との交流で国際的な視野を培い、先進的な情報メディアによるクリエイティブワークを先駆けて学習に取り入れることで新しい感性と技術を育んでいます。自分の能力と目的にあわせてデザインと美術を学べる3年制による美術デザインの総合専門学校として、基礎力のある方は2年次編入制度を利用すると2年間で卒業可能です。本校卒業程度の力がある方には更に1年間で希望する事が学べる、研究科が用意されています。

### (2) 本校教育の特色

A 入学時は、学生自身、自分がどのような仕事に向いているか、なかなかわからないものです。本校は1年生の前期中に、様々なコースのエッセンスをちりばめた授業（共通基礎）を体験、学習します。その事によって、自分がどのような仕事に向いているのか、熱中できるかを見つけていきます。そして後期にそれぞれのコースを選択し、各分野コースの専門基礎を学んでいきます。

また、どのコースや分野であっても、やはり共通に必要な基礎というものがああります。時代が変わっても、ものづくりに直接必要なパソコンやカメラ機器の使い方や造形のセンスです。1年次前期から様々な学習を体験しつつ、共通となる造形センスを高めるデッサンや機器の取り扱い方、生かし方も同時に学習できるシステムになっています。2年3年になると、より専門性の高い授業になっていきますが、学生が無理なく技術を習得できるよう、実務に強い講師を多く揃えています。学科、コース、学年の区別なく選択可能な授業も用意されています。就職については1年生後期より、様々な職種のインフォメーションから、具体的な面接、ポートフォリオの作り方まで、きめ細かい指導を行ないます。

## B 阿佐ヶ谷美術専門学校総合クリエイティブ研究所 (A.T.C.L) の設立と役割及び教育上の取り組み

本校は教室内教育と同時に学校外で実際の社会の要請案件を行う為、それ用の機関を設立し、重要な一翼を担わせています。その中で行われる事は、実社会の問題と直接向き合い、取り組み解決を目指す事です。学生自ら現場に入り解決を行います。美術、デザイン教育においても、社会と遊離した自己満足的教育になってはならず、個々の創作が社会の中で有効な働きをしてこそ価値があると言えます。それは学生にとっても自分の中で想像が空転する事なく自己の力の見える化、自信にもつながります。設立から長い年月を経ていますが、今日においてもテーマによっては毎年継続し、取り組んでいる事案もあります。

### <主な取り組み>

- 昭和時代 杉並区高円寺商店街の1つの（ルック商店街）ブランディングデザイン（ネーミング、入り口アーチ、ロゴマーク制作など）
- 平成 25 年～平成 27 年  
堀の内妙法寺商店街のブランディングデザイン
- 平成 28 年～  
新潟県小千谷市要請によるアートによる町作り。  
（平成 30 年）市民広場にモニュメント制作、設置
- 平成 28 年 杉並区代田橋沖繩通りの活性化関連デザイン
- 平成 29 年～（平成 30 年）福島県南相馬市からの要請の農作物販売用のデザイン及び藍染の商品関連の企画
- 平成 30 年 杉並警察署から要請された防犯ポスターの制作デザイン
- 平成 30 年 杉並区永福町商店街のフラッグデザイン

### (3) 沿革

- 1952 年 各種学校阿佐ヶ谷美術学園設立認可
- 1956 年 学術研究機関 三輪美術研究所設置
- 1958 年 デザイン専門部設置（2年制）  
阿佐ヶ谷美術学園出版局より「図学概説」出版
- 1964 年 デザイン専門部3年制に改編成 学校法人認可
- 1968 年 アトリエ出版よりデザイン専門部編集による  
「完成図の描き方」出版
- 1972 年 絵画研究科設置
- 1974 年 絵画研究機関「朝の会」設立
- 1977 年 専修学校法による専門学校認可
- 1980 年 日本アニメーション協会（会長手塚治虫氏）

との合同企画による「アニメーションワークショップ」  
発足

- 1987年 フランスパリ国立高等装飾専門学校 (ENSAD) と  
コンピュータ通信による情報交換を開始
- 1989年 Apple社のマッキントッシュ導入によりデジタル  
デザインの授業を開始
- 1991年 イメージクリエイション科新設
- 
- 1993年 美術映像日仏交流プロジェクト、フランスの美術大学  
3校により学生が多数来校。3年制+1年として
- 研究コース新設
- 1995年 創立50周年を迎え記念事業を行う
- 1998年 京都造形芸術大学通信教育部と単位認定制度による  
併修制度発足 (交流校提携)
- 2001年 イタリアの美術学校 (IED) と交換留学制度を締結。  
研究コースを研究科として新設
- 2002年 人形町にギャラリースペース「人形町 visions」開設。  
併修制度による大学卒学士号取得者  
第1期生を輩出
- 2003年 イギリスのノーウィッチ美術大学 (NUCA) との交流  
開始。人形町に本校の姉妹校、アートマスターズ  
スクール開校
- 2005年 時空デザイン科新設。本校前身の研究所時代を合わせ、  
創立60周年を迎える
- 2006年 パリ国立高等装飾美術学校との第1回目の留学生交換
- 2010年 時空デザイン科からメディアデザイン科に名称変更
- 2012年 キャラクターデザイン科新設
- 2014年 メディアデザイン科から映像メディア科へ、スペース  
デザイン科からリビングプロダクトデザイン科へ名称  
変更
- 2015年 創立70周年を迎える
- 2019年 視覚デザイン科とリビングプロダクトデザイン科を  
デザイン学科 (視覚デザインコース、リビングプロダク  
トデザインコース) に。キャラクターデザイン科と映像  
メディア科をコンテンツ学科 (キャラクターデザインコ  
ース、映像メディアコース)。イメージクリエイション  
科と絵画表現科をアート学科 (イメージクリエイション  
コース、絵画表現コース) に編成し、名称を変更

(4) 設置する学校・学科・コース

学校名	過程名	学科	コース名
阿佐ヶ谷美術 専門学校	専門課程	デザイン学科	視覚デザインコース
			リビングプロダクトデザインコース
		コンテンツ学科	キャラクターデザインコース
			映像メディアコース
		アート学科	イメージクリエイションコース
			絵画表現コース
	研究課程	研究科	

学校名	学科
アートマスターズ スクール	創作人形科
	日本画科
	洋画科

(5) 学生数の状況 (令和1年5月1日現在)

阿佐ヶ谷美術専門学校	学科	コース	入学定員	収容定員	現員数		
					1年生	2・3年生	
専門課程	デザイン学科	視覚デザインコース	40	120	127	54	
		リビングプロダクトデザインコース					
	コンテンツ学科	キャラクターデザインコース	40	120			101
		映像メディアコース					
	アート学科	イメージクリエイションコース	40	120			33
		絵画表現コース					
研究課程	研究科		40	40	15		

アートマスターズスクール	科	入学定員	収容定員	現員数
	創作人形科	30	45	41
	日本画科	30	45	49
	洋画科	30	45	47

(6) 役員、評議員、教職員の概要

①役員、評議員関係 (令和1年5月1日現在)

役員・評議員	定員数	現員数
理事	5	5

監事	2	2
評議員	11	11

## ②教職員関係

区分	教員	職員	計
本務	11	12	23
兼務	61	28	89

## 2. 事業の概要

### (1) 施設、設備の整備事業

#### ① 必要性の高いものから整備、修理をした。

1号館女子トイレの増設

2号館の屋上コーティング、耐震審査、補修計画会議

教務入り口カウンター周辺の整備

入学相談室の改装、備品の整理

校舎内照明をLED照明に全交換

フロンガス対策のための空調設備機器の交換

### (2) その他の主要な事業

#### ① 法人としては次のとおり

(A) 理事会・評議委員会の運営については、実効的かつ適正なものとした。

(B) 法人において、組織構成の整備を図り、財務に関する情報の共有を円滑にした。

#### ② 設置する学校の具体的な事業については行事計画に則り実行された。

### 平成30年度の主な行事

平成30年 4月 入学式 新入生ガイダンス  
在校生ガイダンス  
健康診断

平成30年 5月 1年生動物園スケッチ大会

平成30年 6月 1年生個人面談

平成30年 7月 講評会 保護者会 夏休み展示

平成30年 9月 1年生後期コース選択

1年生キャリアプロデュース授業  
開始

平成30年 10月 アサビフェスタ (文化祭)

平成 30 年	11 月	中間作品審査	卒業制作審査
平成 31 年	1 月	各コース合評会	卒展仕様審査
平成 31 年	2 月	卒業制作展	進級審査
平成 31 年	3 月	卒業式	

3. 財務の概要  
計算書類に記載のとおり

この事業報告書は、事務所に備えている原本と相違ないことを証明します。

令和 1 年 5 月 20 日

学校法人 阿佐ヶ谷学園  
理事長 三輪 孝光